

組織部報

No. 17 2017・2・13

国労東日本本部 組織部

額とすること」の件ではJR東労組は「第2項は全てにおいて対立、『労使間の紛争状態』はまだ継続」と矛盾。

東労組からの脱退、流れ止まらず地方へ波及

国労は、昨年末の「組織部報」で、JR東労組が、「スト権確立模擬投票」1月末締結期限の三六協定を巡っての会社との攻防「臨時大会でスト権確立を目指す」とした春闘戦術を進めているようだが、あろうことか組織内部が混乱し、脱退者が始めている、と報じてきました。

現在、脱退の流れは、地方へも波及し留まるどころか拡大しています。本来なら今、組合員の団結強化をはかり春闘要求獲得に向けての一番重要な時期。労使共同宣言締結組合であり、率先して新人事賃金制度協定を結びながら、今に至って多数の脱退者を出しながらもスト権を確立し「紛争状態」を続けていることには、理解ができません。動きを報告します。職場から労働条件改善と組織拡大に取り組んで行きましょう。

「格差ベアに終止符！労使間
は紛争状態であり、ストも辞
さず」…はどうなった？

2月10日、JR東労組は、都内に
おいて中央委員会を開催し、17春闘方
針、6000円の統一ベアに格差是正・
実損回復分を加えた要求額等を決定し、
当日午後、臨時大会を開催し、反対票、
無効票を出しながらもスト権を確立した
模様です。

2月8日に配信されたJR東労組業
務部速報では、大々的に【平成29年度
のベアスアップの実施に当たっては、格
差ベアではなく「定額ベア」を実施する
確認】と報じています。しかし「所定昇
給額を算出基礎とした格差ベアを行わな
いこと。今後のベアについても…一律定

「定額ベア＝ストしない」

漏れ伝わってきた情報によると、臨時
大会前の会議において、今年の春闘では
ストライキをしないことを条件に、定額
ベアが確認され、また昨年末の【流れ】
から組合員にも報告するわけにもいか
ず、臨時大会の内容をプレス発表もしな
いことが伝えられたらしい…。

ではなぜ「定額ベア」で目的を果たし
た後に、スト権確立の臨時大会を開いた
のか…。

昨年末までのスト権確立投票が強行さ
れて以降、脱退者は既に〇〇名に。ある
地本からの報告では、一個人から塊へと
脱退の動きが拡大しているなど、脱退の
動きが加速し、地方へ広がっている状況
下での迷走なのか。

国労もこれまで春闘で、理由も不明確なままJR東労組の対応によって回答指定日が大幅に崩されてきた状況を経験しているだけに、JR東労組の動向を注視しつつ、東日本会社に対しては交渉スケジュールの順守と国労要求に沿った回答を強く求めていきます。

2月13日、各会社一斉に要求を提出し、交渉へ！

私たち国労は17春闘にあたり、「定期昇給の完全実施、ベア獲得、契約社員、アルバイト、さらに関連会社プロパー社員の賃金・労働条件改善」を求める国労統一要求を決定、2月13日、各会社一斉に要求を提出し交渉を開始します。

また「新幹線検査周期見直し」「土木・建築の一部業務見直し」では地方と職協参加で本社交渉を終え地方交渉へ、制度に関する申1号交渉も始まっています。

今春闘では、一人一要求や現場長要請など職場改善の取り組みを全職場に広め、要求の前進をはかり、組織強化と拡大を勝ち取るため闘いを進めていきます。

**JR貨物関連会社・信州ロジ
で国労に加入する！**

1月23日、JR貨物関連会社である長野・信州ロジステイクスで国労加入。

「仕事のことで悩みがあっても一人ではどうにもならない現実があり、仲間と話し合える場が必要と感じていた」。信州ロジ・プロパー組合員で取り組んでいた学習交流会への参加をきっかけに「労働組合の大切さを痛感、加入を決意した」

長野駅でもJR東労組から国労に加入する！

2月2日、長野駅で国労加入。

「JR東労組のストライキ権確立の意思確認投票、36協定問題をめぐってついていけないと感じた。本当に、組合員のことを思ってくれているのは、国労の仲間だった」「働きやすい職場環境・労働条件を共に作るため加入を決意した」

南多摩駅では平成採用者が国労に加入！

2月7日、南多摩駅で昨年採用されたJESSのプロパー社員が国労加入。

助勤勤務の繋がりから、国労組合員との仕事を通じた信頼関係と付き合いが続

けられたことにより、快く加入を決意してくれました。分会も「分会全体で彼の決意を支えよう！」と国労要求実現のため組織拡大に全力をあげることを確認しています。

春闘で賃金 職場改善を！ 全組合員参加で要求実現！ 国労加入を勝ち取ろう！

国労が言う、ふつうの労働組合とは、労組法のいう労働組合です。会社から自立していなければなりませんし、労使協調では組合要求は前進しません。

かつて国会において、当時の首相から「革マル派活動家が影響力を行使している組織」などと取り上げられるような労働組合であってはなりません。（組織部報12号・2014年11月7日付）

JRに働く皆さん！仕事や組合活動・人間関係などで悩みがあったら、気軽に国労の先輩に相談しましょう！

そして、安心して仕事のできる明るい職場を共に作っていきましょう！